

＜主催者の方へ＞ 本資料は様式1を使用する上での参考例です。必ずしもこの様式である必要はありません。申請受付方法は任意の方法（郵送に限らず、電子メールやwebフォーム等も可）で構いません。また、複数の指定行事を、1つの様式で受け付けることも可能です。

(様式1) チケット等の購入者からの払戻請求権放棄の申請に係る様式例

提出日 令和2年5月29日

一般社団法人文化オーケストラ 御中
(行事主催者の氏名又は名称を記入)

払戻請求権放棄に係る申請書

様式2「払戻請求権放棄証明書」の「放棄した年月日」に転記してください。
※払戻期限より前である必要があります。

「指定行事証明書」に記載の主催者名と同じ記載にしてください。(一般社団法人文化オーケストラは架空の団体です)

申請者氏名 文化 太郎
住所 〒 100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
電話番号 03-5253-4111
メールアドレス bunkabunka@mext.go.jp

行事の名称 ぶんかるオーケストラ
行事が行われた又は行うこととされていた期間 令和2年5月1日～令和2年5月2日
行事が行われた又は行うこととされていた場所 文化庁講堂(東京都千代田区霞が関3-3-3)
行事主催者の氏名又は名称 一般社団法人文化オーケストラ

「指定行事証明書」に記載の
- 「行事の名称」
- 「行事が行われた又は行うこととされていた期間」(当該期間に含まれる開催日でも可)
- 「行事が行われた又は行うこととされていた場所」
- 「行事主催者の氏名又は名称」
等がわかるようにご記載ください。

放棄した者の氏名及び金額等

放棄した者の氏名	券種	チケット等の金額	放棄した金額
文化 太郎	一般S席	3,000円	3,000円
文科 花子	一般A席	3,000円	3,000円

様式2「払戻請求権放棄証明書」の「放棄した者の氏名」「放棄した金額」に転記してください。

※複数名の申請があった場合は、「放棄した者」ごとに「払戻請求権放棄証明書」を作成してください。

※「チケット等の金額」以内である必要があります。

＜主催者の方へ＞ 本資料は様式3を使用する上での参考例です。必ずしもこの様式である必要はありません。申請受付方法は任意の方法（郵送に限らず、電子メールやwebフォーム等も可）で構いません。また、複数の指定行事を、1つの様式で受け付けることも可能です。

（様式3）参加予定者が払戻請求権の放棄の意思を有していたことの宣誓に係る様式例

払戻請求権放棄に係る宣誓書

私は、中止等により払戻しが行われた下記行事に係るチケット等について、払戻期間中に払戻しを受けませんでした。これは主催者への寄附の意思を有していたことによるものであることをここに宣誓します。

記

行事の名称 ぶんかるオーケストラ

行事が行われた又は行うこととされていた期間 令和2年5月1日～令和2年5月2日

行事が行われた又は行うこととされていた場所 文化庁講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

行事主催者の氏名又は名称 一般社団法人文化オーケストラ

チケット等の券種及び金額
券種 一般S席
金額 3,000 円

提出日 令和2年5月29日

署名（自署） 文化 太郎

住所 〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

電話番号 03-5253-4111

メールアドレス bunkabunka@mext.go.jp

「指定行事証明書」に記載の

- 「行事の名称」
- 「行事が行われた又は行うこととされていた期間」（当該期間に含まれる開催日でも可）
- 「行事が行われた又は行うこととされていた場所」
- 「行事主催者の氏名又は名称」

等がわかるようにご記載ください。

様式2「払戻請求権放棄証明書」の
「放棄した金額」に転記してください。

様式2「払戻請求権放棄証明書」の
「放棄した者の氏名」に転記してください。

様式2「払戻請求権放棄証明書」の「放棄した年月日」については、

- ①提出日が払戻期限より後の場合は、「払戻期限日」
 - ②提出日が払戻期限より前、もしくは払戻期限が無い場合は、「提出日」
- を記載してください。

＜主催者の方へ＞ 本資料は様式1を使用する上での参考例です。必ずしもこの様式である必要はありません。申請受付方法は任意の方法（郵送に限らず、電子メールやwebフォーム等も可）で構いません。また、複数の指定行事を、1つの様式で受け付けることも可能です。

(様式4) 参加予定者がチケット等の払戻しを既に受けた者である場合の申請に係る様式例

提出日 令和 2年 5月 29日

一般社団法人文化オーケストラ 御中
(行事主催者の氏名又は名称を記入)

様式2「払戻請求権放棄証明書」の「払戻しを受けた金額以下の寄附をした年月日」に転記してください。

既に払戻しを受けた参加予定者による寄附に係る申請書

私は、既にチケット等の払戻しを受けましたが、この度、下記のとおり寄附を行いたいの
で、申請します。

「指定行事証明書」に記載の主催者名と同じ記載にしてください。(一般社団法人文化オーケストラは架空の団体です)

記

払戻しを受けた行事の名称

ぶんかるコンサート

行事が行われた又は行うこととされていた期間

令和2年3月1日～令和2年3月2日

行事が行われた又は行うこととされていた場所

文化庁講堂（東京都千代田区霞が関3-3

行事主催者の氏名又は名称

一般社団法人文化オーケストラ

「指定行事証明書」に記載の

- 「行事の名称」
- 「行事が行われた又は行うこととされていた期間」（当該期間に含まれる開催日でも可）
- 「行事が行われた又は行うこととされていた場所」
- 「行事主催者の氏名又は名称」等がわかるように記載ください。

チケット等を購入した方法（該当する項目にチェックを入れてください）

- 上記行事主催者からの直接購入
 プレイガイドからの購入（プレイガイドの名称：_____）
 その他（_____）

払戻しの日時・方法（該当する項目にチェックを入れてください）

＜日時＞

払戻しを請求した日

令和 2年 4月 1日

＜方法＞

- クレジットカード会社による払戻し
 郵便振替払出証書による払戻し
 窓口又はコンビニエンスストアでの払戻し
（窓口又はコンビニエンスストアの名称及び場所：_____）
 その他（_____）

様式2「払戻請求権放棄証明書」の「チケット等の払戻し請求権が行使された年月日」に転記してください。

※払戻期限より前である必要があります。

払戻しを受けた金額以下の寄附額

3,000 円

様式2「払戻請求権放棄証明書」の「払戻しを受けた金額以下の寄附金の額」に転記してください。

氏名

文化 太郎

住所

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

電話番号

03-5253-4111

メールアドレス

bunkabunka@mext.go.jp

様式2「払戻請求権放棄証明書」の「払戻しを受けた金額以下の寄附をした者の氏名」に転記してください。